

3

読む

物語を読もう

ポレポレ

名前 年 組 番

／6問

◆ 次の物語を読んで答えましょう。

「ぼく」とピーターは、行方^{ゆくえ}がわからなくなったクラスの子をさがすために、無人^{むじん}の展望台^{てんぼうだい}に向かった。ピーターのうらないでは、そこに女の子がいるというのだ。」

展望台の中に入ると、オバケが出てきても、ふしぎじゃないような暗さだった。柱にまきついた、らせん階段^{かいだん}が、ぼくのこわさをふくらませた。

ぼくがピーターのTシャツを引っ張ると、ピーターがふり返ったのと、同時だった。

上の方から、女の子のすすり泣^なく声が聞こえた。

「いずみー」ピーターがさけぶと、

「ピーター？ ピーターなのー」おどろきと喜び^{よろこ}どが、いっしょになった声が返ってきた。

ピーターとぼくは、顔¹を見合わせた。

「いずみ、すぐにいきますー！」

ピーターは、そうこたえてから、ぼく³にささやいた。

「うらないのこと、ひみつです。むらのそとでつかうと、ばちがあたるといわれてる」

らせん階段を上ると、待ちかねたいずみが、ピーターに飛びつ^といてきた。

「ピーター……、こわかった、こわかったー」

いずみの顔が、みるみるうちにゆがんできた。⁴

「だいじょうぶ、もうだいじょうぶ」

ピーターは、いずみの背中^{せなか}を軽くたたいた。

(西村 まり子「ポレポレ」より引用)

1 展望台の中に入ったときの「ぼく」の様子に当てはまるものを次から一つ選^{えら}んで、○をつけましょう。

- (○) こわくてびくびくしている様子。
() うれしくてうきうきしている様子。
() 期待でわくわくしている様子。

2 「顔を見合わせた」ときの二人の気持ちを次から二つ選^{えら}んで、それぞれ○をつけましょう。

- () 悲しみ (○) 喜び^{よろこ}
() ためらい () あきらめ
(○) こうふん () こんわく

● さがしていた女の子の声を聞いて、喜び^{よろこ}でいっぴんを感じています。

3 「いずみ、すぐにいきますー！」を読むとき、どのように読むとよいですか。当てはまるものを次から一つ選^{えら}んで、○をつけましょう。

- () ゆっくりと、小さな声で読む。
(○) 力強く、大きい声で読む。
() やさしく、ささやくように読む。

● 「！」がついていることから考えます。

4 「ぼくにささやいた」とありますが、それはなぜですか。考えて書きましょう。

(例) うらないのことをひみつにしたらよかったから。

※「むらのそとでうらないをつかうと、ばちがあたるといわれているから。」でも可。

5 「みるみるうちにゆがんできた」とは、いずみどのような様子を表していますか。そのときのいずみの気持ちをふくめて、考えて書きましょう。

(例) ピーターたちに会えて安心したので、思わず泣き出してしまった様子。

※「ほっとして、泣いてしまった様子。」など、同じ内容であれば可。

4

読む

物語を読もう

そして、カエルはとぶ！

名前

年

組

番

／5問

◆ 次の物語を読んで答えましょう。

（ぼく（修平）の弟の良は病気のため足が悪い。長いこと入院してやっと退院することができた。）

良はじぶんのアルバムをひろげた。

「あ、カーサン。これビョーイン」

アルバムには、良とかあさんがうつっている。病院のベッドに良がよこたわり、かあさんが良の手をにぎっている。

病院の待合室にかあさんがすわり、そのひざに良がのっている写真もある。病院の屋上にかあさんが立ち、そのせなかからおをだしている良のすがたもある。

「たいへんだったよねえ。良は病院ばかりだったものねえ」

かあさんがしみじみといった。

良はかあさんによりかかり、小さかったじぶんをながめていた。ついでにでてきた、ぼくのアルバムにかたひざのせて。

ぼくはからだがかーッと熱くなるのをおさえていた。

やめろ、修平、やめろ。

でも、がまんできない。

ぼくは良をつきとばして、じぶんのアルバムをすくいだした。

「病院、病院って、たいへんだったね。いつもいかあさんといっしょで、べったりで、ほんとにたいへんだったね。

遊園地でも、ぴったんこにくっついてうつせばよかったじゃないか。わざとらしくかくれることなんかないよ」

どなったら、アルバムが手からすべりおちた。パッとページがひらいた。ぼくの幼稚園の運動会の写真がでていた。

園庭にござをしいて、小さいぼくがいた。まわりのござには、おとうさんやおかあさんにかこまれた子どもたちが、はしゃいで

いた。

ぼくのござには、ぼくがひとり。ぼくの前の地面に、かげがひとつ。写真をとってくれた、おばあちゃんのあたまのかけ。

（広瀬 寿子「そして、カエルはとぶ」国土社より引用）

1

良のアルバムにうつっているのは、どいであれといっしょにいる写真ばかりでしたか。

（病院）で（かあさん）といっ

しょにいる写真ばかり。

2

かあさんと良のやりとりや、良の様子を見て、ぼくの気持ちがたかぶってきていることが分かる一文を、書きぬきましょう。

ぼくはからだがかーッと熱くなるのをおさえていた。

まちがえやすい 書きぬくのは、一文だけです。

3

「ぼくの幼稚園の運動会の写真」とありますが、（1）そこに写っていたものから、どのようなことが分かりますか。（ ）に当てはまる言葉を書きましょう。

修平の運動会に来てくれたのは、

（おばあちゃんだけであつたこと。）

（2）「ぼく」が良やかあさんにどなったこと、またこの写真を見たことから、ぼくは、どのような思いでいることが分かりますか。当てはまるものを一つ選んで、○をつけましょう。

（ ） 良のそばにはかあさん、ぼくのそばにはおばあちゃんがいてくれた。

（○） かあさんはずっと良のそばにいて、ぼくはいつも一人ぼっちだ。

（ ） 良は病気だけとかあさんとずっといっしょでよかった。

1

読む

説明のまとめを見つつけよう
ヤドカリとイソギンチャク

名前 年 組 番

／5問

◆ 次の説明文を読んで答えましょう。

ソメンヤドカリを飼^かっている水そうに、石などに付いたベニヒモイソギンチャクを入れます。ヤドカリは、自分の貝がらにイソギンチャクを付けていても、イソギンチャクを見れば、いくつでもほしくなるようです。すぐ近づいてきて、あしを使ってイソギンチャクの体をついたり、両方はさみで引っぱったりして、イソギンチャクをはがしてしまいます。そして、かかえるようにして自分の貝がらの上におし付けるのです。ずいぶん手あらな方法に見えますが、イソギンチャクはよく手をのばしたままで、^①いかにも気持ちよさそうに見えます。はりも飛び出しません。

では、イソギンチャクは、ヤドカリの貝がらに付くことで、^②何か利益^{りえき}があるのでしょいか。

ヤドカリに付いていないベニヒモイソギンチャクは、ほとんど動きません。ですから、えさになる魚やエビが近くにやってくるのを待つしかありません。しかし、ヤドカリに付いていれば、いろいろな場所に移動^{どう}することができるので、その結果、えさをとる機会^{きかい}がふえます。また、ヤドカリに付いていると、ヤドカリの食べのこしをもらうこともできるので。

さんごしよの美しい海では、いくつものベニヒモイソギンチャクを貝がらに付けた、ソメンヤドカリを見ることができず。ヤドカリとイソギンチャクは、たがいに助け合^{たす}って生^{なま}きているのです。

(武田 正倫「ヤドカリとイソギンチャク」より引用)

1 ヤドカリとイソギンチャクはどのようにして

いっしょになるのですか。次から一つえらんで、○をつけましょう。

― イソギンチャクがヤドカリに近づいていく。

○ ヤドカリがイソギンチャクを石などからはがして、自分の貝がらの上におし付ける。

― ヤドカリがイソギンチャクとのたたかいに勝って、イソギンチャクを自分の貝がらの上におし付ける。

● ヤドカリがイソギンチャクを自分に付け、イソギンチャクもそれを受け入れます。

2 「^①いかにも気持ちよさそうに見えます」からどんなことが分かりますか。() に当てはまる言葉を書きましょう。

― イソギンチャク () にとって、

ヤドカリ

() は敵^{てき}ではないこと。

※「イソギンチャク」は「ベニヒモイソギンチャク」でもよい。

3 「^②何か利益があるのでしょうか」とありますが、イソギンチャクにとってどんな利益があるのですか。

(例) えさをとる機会がふえ、ヤドカリの食べのこしをもらうこともできる。

※同^{どう}じような内容^{ないよう}であればよい。

4 さんごしよの美しい海で、ヤドカリとイソギンチャクは、どんな関係^{かんけい}で生^{なま}きているのですか。文章中から書きぬきましょう。

たがいに助け合^{たす}って生^{なま}きている

※「助け合^{たす}って生^{なま}きている」でもよい。

●この文章の終わりに書かれています。

2

読む

表し方のちがいを考えよう
広告こうこくを読みくらべよう

名前
年組番

／4問

◆ 次の文章を読んで答えましょう。

- ① わたしたちの身の回りには、さまざまな広告があります。例えば、ある商品の広告は、それをより多くの人に買ってもらうために作られます。そのため、広告には、その商品をどのような人を買ってもらいたいかという、意図がこめられています。
- ② 広告は、商品を売るために、その商品の特長やすぐれているところを伝える必要があります。それを、できるだけ多くの人に伝えることも大切です。そのため、多くの人の目にとまるように、キャッチコピー、写真の選び方や使い方、色やレイアウトなどにくふうがこらされています。
- ③ また、広告は、同じ商品であっても、その商品を売ろうとする相手によって、ちがうものが作られることもあります。より買いたいと思ってもらうために、相手に合わせたメッセージを伝えることが大切になります。
- ④ このように、広告には、その作り手の意図がこめられています。そして、その意図や目的に合わせて、表現をくふうして作られます。身の回りの広告を見るときには、作り手の意図や目的を考えるようにしましょう。
- ⑤ それでは、次の二つの広告が、どのような人に向けられていて、どのようなくふうがされているのかをたしかめ、広告を作った人の意図や目的を考えてみましょう。

① 「わたしたちの身の回りには、さまざまな広告があります」とありますが、広告には何が書かれていますか。次から二つ選んで、○をつけましょう。

(○) その商品の特長やすぐれているところ。
() 使っていてこまったことが起きたときに、どうすればよいか。

(○) 商品を売るためのキャッチコピーなど。
() 使ううえで知っておく必要のあることがら。

● 広告の使われる目的を考えるとよいでしょう。
※すべてできて○。

② 「相手によって、ちがうものが作られることもあります」とありますが、なぜですか。

(例)より多くの人に、より買いたい
と思ってもらうため。

● 年齢や性別によって、キャッチコピーなどを変え
るのは、必要とする情報じょうほうがちがうからです。

③ この文章を書いた人がもつともつたえたいことは、どのまとまりに書かれていますか。①

⑤ の数字を書きましょう。

● 読者である私たちに、一番読んで
もらいたい場所をさがしましょう。

④

④ 広告では、どんなくふうが考えられますか。
あなたの考えを書きましょう。

(例)見てすぐわかるように、写真や
絵を多く入れる。

※ 広告についてのくふうが書かれていればよい。

● 写真や色、レイアウトをどのような目的で使うのか、考えて書くとういでしょう。